

気象予報士の資格を活かした地域活動

受講生紹介

- ・受講年度：H30（2018）
- ・活動実績：「夏休み子ども企画！とつか区民活動センターへ行こう」お天気教室実施
「とつか防災フェスティバル」ブース参加

受講のきっかけ

ご家族が西区地域づくり大学校を受講し、その繋がりで様々な活動されているのを見て、ご自身が持つ、気象予報士や防災士の資格を地域で活かすきっかけになればと戸塚区地域づくり大学校を受講されました。



地域づくり大学校を受講して

戸塚区地域づくり大学校では、「天気や空の不思議を知る講座を通じて、気象災害から身を守る知識を身に付けてもらう活動プラン」を発表しました。

受講後の活動等

戸塚区地域づくり大学校受講後は、気象予報士の仲間と「よこはま気象予報士サークルひまわり」を立ち上げ、市内各所で市民向けの気象・防災講座を実施しています。

中でも、とつか防災フェスティバルには、戸塚区地域づくり大学校で知り合った方の紹介で参加。ペットボトルで雲を作る実験等を通じて、天気に興味を持ってもらえるようなブースイベントを行いました。



雪の結晶やミニ竜巻を観察している様子

これから

「コロナ禍により講座は対面型からオンライン化へと移行していきました。アフターコロナでもこの状況が続くと思いますが、直接語りかけられる対面での講座を重視しつつ、Webで定期的に情報発信（「気象」×「〇〇」というテーマ）をしていけたらと考えています。」と今後の活動にも前向きです。